



平成 26 年 5 月 7 日

各 位

会 社 名 マルハニチロ株式会社
代表者名 代表取締役社長 伊藤 滋
(コード：1333、東証第一部)
問合せ先 広報 I R 部長 坂本 透
(TEL. 03-6833-0826)

個別業績における特別損失の計上及び前期実績値との差異に関するお知らせ

株式会社マルハニチロホールディングス（以下「マルハニチロホールディングス」）は、平成 26 年 1 月 25 日付「子会社における特別損失の計上及び通期業績予想修正並びに当社と子会社 5 社の 6 社合併進捗に関するお知らせ」により、平成 26 年 3 月期第 3 四半期連結決算において、製品回収関連費用として特別損失 35 億円を計上することを公表しております。

本件に関し通期連結決算で計上する損失のうち、本日公表の平成 26 年 3 月期のマルハニチロホールディングス個別業績において特別損失 37 億円を計上すること等から、前期実績との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお平成 26 年 3 月期のマルハニチロホールディングス連結業績において、製品回収関連費用として計上している特別損失は 50 億円となります。

マルハニチロホールディングスは、平成 26 年 4 月 1 日付で株式会社マルハニチロ水産（平成 26 年 4 月 1 日付で商号をマルハニチロ株式会社に変更）を存続会社、マルハニチロホールディングス、株式会社マルハニチロ食品、株式会社マルハニチロ畜産、株式会社マルハニチロマネジメント及び株式会社アクリフーズ（以下「アクリフーズ」）を消滅会社とする吸収合併方式で、解散により消滅しております。従いまして、下記については、マルハニチロホールディングスに代わり、存続会社である当社が公表しております。

記

1. 特別損失の内容

製品回収関連費用（マルハニチロホールディングス個別）

マルハニチロホールディングス及びアクリフーズの責任を勘案し、両社において製品回収関連費用の精算を行い、マルハニチロホールディングスは 37 億円の特別損失を計上いたしました。

2. 平成26年3月期のマルハニチロホールディングス個別業績と前期実績値との差異
(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(単位：百万円)

	営業収益	経常利益	当期純利益
前期実績値(A)	13,342	7,620	317
当期実績値(B)	9,064	3,757	647
増減額(B-A)	△4,278	△3,863	330
増減率(%)	△32.1%	△50.7%	104.1%

・差異の理由

受取配当金の減少により減収となりました。

なお当期純利益は、製品回収関連費用の計上がありましたが、前期に計上した関係会社株式評価損及び事業整理損の影響がなくなったことにより増益となりました。

以上